令和7年 3月25日

沖縄県立本部高等学校
校長 仲地範禮

令和6年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	7月9日	場所	本校小講義室	出席状況	4人
第2回	日時	12月24日	場所	本校小講義室	出席状況	4人
第3回	日時	3月12日	場所	本校小講義室	出席状況	2人

2 学校評議員に求めた事項

- ①本年度の学校経営目標の実現に向けた、特色ある取り組み等に関する事項への意見
- ②学期毎の生徒の就業状況、学習状況報告への意見
- ③進路指導の取り組みと進路状況報告への意見
- ④生徒指導の取り組みの報告への意見

3 学校評議員の意見

- ①入学志願者が前年比で増加しているが、引き続き地元の生徒・保護者へ本校の魅力や学校の特色を如何に伝えるか、更なる工夫が必要である。
- ②地域の清掃活動に参加してくれたことに感謝したい。
- ③ウエイトリフティング部の活躍が目覚ましい。新たに女子バレー部が結成されたのも喜ばしい。
- ④勤怠状況についての問い合わせ。遅刻者が大幅に減少した理由。
- ⑤進路指導について少人数校ならではのきめ細かい指導をしていると感じている。

4 学校運営に反映した事項

- ①学校紹介ビデオを作成し、学校説明会等で活用するとともに、SNS等による動画配信にも取り組んだ。
- ②全職員で積極的な生徒指導に取り組み、校訓「自治・対話・創造」のもと、生徒との「対話」による校則改正委員会を実施し、自主的に考える生徒の育成に取り組んだ。
- ③連携中学校との連携を密に、部活動での連携を深めることに取り組んだ。
- ④指導の個別化・学習の個性化を図り、確かな学力と基本的な生活習慣の確立に取り組んだ。
- ⑤「スタディーサプリ」や「すらら」の導入による基礎学力向上やキャリア教育の充実に取り組んだ。

5 課題その他

- ①地域及び連携中学校との情報共有や活動連携を深める必要がある。
- ②基本的な生活習慣や校則について、さらに「対話」を深め、「生きる力」を持ち合わせた生徒の育成が必要である。
- ③令和の部活動の在り方を研究し、諸活動の活性化を図る必要がある。
- ④積極的な生徒指導の実践により、基本的な生活習慣の確立と個性の伸長を図る必要がある。
- ⑤さらなる情報発信の工夫を行い、本校の魅力を発信する必要がある。